

# ぼだい樹

2006/3/1 発行  
〒496 0851  
津島市神明町 2  
電 0567-25-4154  
F 0567-25-4199

吹く風と共に 遅い春が なんとか 此処まで近づいてきました。七尺のお釈迦様が今にも起き上がりそうです。

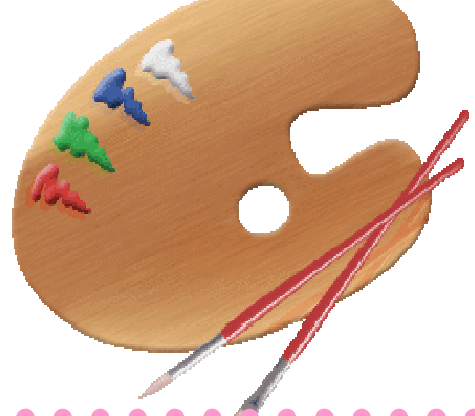
二月始めより 皆様も お待ちいただいていたました 釈迦如来涅槃像の開眼供養がいよいよ三月二十一日の十一時から 開催されます。ぜひお祝いの会にご参加下さい。トテモ楽しい会にしたいと、皆が 盛り上がっています。お申し込みを 受け付けていますので、お友達を お誘いください。まして 仏教の始まりを 体感下さい。

開眼供養がすみますと お釈迦様の最期の様子を 法話の中で お話しますので、お聞き下さい。知ることは 自分自身をふかめてくれます。王子シッタールダが 何を観て苦しみ 何を知って いやされ 何を伝えられたのか、私たちも この機会におしゃか様を理解しましょう。

黄泉の国へ行った 長老宥良も 今頃 橋を越えて黄金色に輝く薬師如来のお膝元で、私たちを守っていてくれることでしょう。お釈迦様のお祝いの会へお申し込みくださいますと、記念品引換券などお送りします。

## ブログ版ぼだい樹

ようこそ宝寿院ホームページへ



<http://bodaiju.de-blog.jp/yakushi/>

### 宝寿院歳時記

今年 は 桜の開花も遅れそうですが、当院の庭の 赤や黄色のマンサクに 沢山花が付きました。椿も雪をかぶって 小さくなっていましたが、しっかりと赤やピンクや白の花を 咲かせています。ふきのとうをふき味噌にして 春の香りと味を楽しみました。パイモや水仙が定番を待っています。

紅梅白梅も 一ヶ月遅れました。四月の二十九・三十日のスタンプラリーはきつと 全ての木々が 花一杯となります。

ラリー当日の 宝寿院のトロンも

とっても 美味しいよ。

## 宝寿院三月行事ご案内

毎月一・八・十五日 午前十時

やくよけやくし護摩祈祷

毎月二十一日 弘法大師法要・詠歌

釈迦涅槃像開眼供養

三月二十一日 午前十一時

お祝いの会参加費 一万円

お釈迦様開眼除幕の 紅白の綱を皆様で 引いて お釈迦様のお姿を 拝みましょう。

